

【通勤定期サポーターPro FAQ集】

ジャンル	NO	Question	Answer
経路入力	1	通勤費データのカバー範囲や登録方法について。	「駅すぱあと」に対応しているJR、私鉄、新幹線およびバス(20社2002/12現在、詳細は http://ekiworld.net/)については、経路検索により、経路と料金情報の取得が可能です。 「駅すぱあと」未対応のバス、自動車、自転車、その他用具については料金テーブル(プルダウン選択)で対応可能です。 うち、自動車については燃費計算(距離を入力すると自動計算)に対応した入力も可能です。 また、全乗物において申請情報(金額、経路など)の手入力も可能です。
経路入力	2	例えば、1ヶ月を23日固定として通勤費を支給したい。	片道金額を入力すると、1ヶ月を23日として支給額を自動で計算し、定期明細を作成可能です。1ヶ月を何日とするかは、マスタに登録します。
経路入力	3	寮や社宅名を選択するだけで、通勤経路を決定したい。	複数の定期明細データを任意の名称をつけて経路登録可能です。 新規明細作成時に登録経路を選択するだけで、容易に明細作成可能です。
経路入力	4	申請された経路を認める際に、経済的な経路であるかどうか判定したい。	「駅すぱあと」を利用して検索した経路の場合は、申請した経路と複数の検索結果を比較し、定期代や時間により自動的に経済経路を判定可能です。
明細作成	5	通勤費の有効期間は原則6ヶ月としているが、個別に異なる期間で支給する明細を作成したい。	定期明細の単位で、個別に有効期間を入力可能です。 なお、別途マスタで設定する標準の有効期間が初期値として表示されます。 例えば、初期値は6ヶ月で表示されるが、3ヶ月として明細を作成することが可能です。
明細作成	6	支給する通勤費の有効期間を、社員区別に初期値設定したい。	社員区分(職系)と乗物の組み合わせで、初期値となる有効期間をマスタで設定可能です。例えば、社員は6ヶ月毎の前払い支給、パートは1ヶ月毎の後払い支給というパターンも可能です。

【通勤定期サポーターPro FAQ集】

ジャンル	NO	Question	Answer
明細作成	7	初回の支給は1ヶ月分を前払いして、次回からは他の社員と同じく6ヶ月分を前払いしたい。	マスタに期間(有効期間)が6ヶ月と設定されていれば、今回だけ任意に1ヶ月で支給しても、次回の支給は自動的に6ヶ月として支給されます。
明細作成	8	通勤費データは履歴で保存をしたい。	「社員別定期明細一覧画面」で参照、編集可能な履歴として、各経路の有効期限ごとに定期明細データが追加され保存されています。
明細作成	9	有効期限の更新を一括でしたい。	「継続更新処理」として、有効期限の切れる定期明細を自動検索して、一括で新しい有効期限のデータを作成する機能を実行します。
明細作成	10	申請忘れなどで、過去日付に遡って、経路変更などを遡及計算したい。	定期明細データは、履歴として保存されていますので、遡及計算可能です。 遡及申請用の過去料金については、「駅すばあと」は最新版CDに1世代前まで、それ以外の料金テーブルを利用する経路には、有効日付にてデータが管理されています。
明細作成	11	月の途中から経路変更した場合、日割りにて月末までの支給明細を作成したい。	日割り明細を作成可能です。日数のカウントは、土日を除く暦日方式か、事業所ごとや個人ごとに設定できる勤務カレンダーを基に計算する方式にて自動算出します。また、その日数は手入力で、変更可能です。 支給額の計算は、片道単価×2×日数となります。
明細作成	12	社内イントラWebを利用して、社員各自が通勤費の変更申請ができるようにしたい。	「通勤定期サポーターPro」は、パソコンで稼動する管理者用の本体システムですが、連携システムとして「通勤費申請Web」があります。また、ワークフローの利用も選択可能です。
解約	13	解約手数料を考慮した解約計算をしたい。	月割り、日割りなど複数の解約計算式のパターンに標準で対応しており、その計算パターンと解約手数料を、交通機関名をマスタ登録することで、容易に解約計算処理を行うことが可能です。手数料は計算実行時に、手入力に変更できますので、個別に自己負担として処理することも可能です。

【通勤定期サポーターPro FAQ集】

ジャンル	NO	Question	Answer
支給	14	支給データを集計して別の給与システムと連携させたい。	支払方法を給与、現金、その他に分けて支給額を支給日基準で集計し、CSVファイルで出力可能です。
支給	15	通勤費課税対象額を計算させたい。	支給額を集計する際に、課税対象額を計算することが可能です。 複数の異なる乗物や期間が混在しても、各明細単位で料率に基づいて計算し、集計します。 公共交通機関は10万円/月額(変更可能)、マイカーなど用具は距離別に課税基準額が設定可能です。
支給	16	社会保険や雇用保険の算定基準額として、通勤費の月額を計算させたい。	支給額を集計する際に、月額を計算することが可能です。 複数の異なる期間が混在しても各明細単位で月額を計算し、集計します。
データ利用	17	定期明細を任意条件で抽出して再利用したい。	「明細参照画面」にて、定期明細の各項目を任意に指定する条件により絞り込んだり、表示項目を選択したり、ソート・グループ化・小計し、結果をCSVファイル出力可能です。その条件は保存して再度利用可能です。
データ利用	18	定期明細を帳票出力したい。	定期明細一覧(所属別、支払方法別、個人別)、通勤費計算書(経路変更計算通知用)、通勤費手当台帳(予算用支給時期別一覧)などを標準装備し、その他カスタマイズにより各帳票を作成可能です。
データ利用	19	通勤費支給情報を対象者にメールで通知したい。	任意に選択した定期明細データをメールの添付ファイルとして各社員に送信可能です。 また、支給日/開始日/終了日/申請日を抽出条件する対象者に一括でメールすることも可能です。
マスタ	20	別の人事システムから社員情報を取り込み連携させたい。	CSVファイルのインポートが可能です。データベースのリンクによる連携もカスタマイズにて可能ですので、ご相談ください。

【通勤定期サポーターPro FAQ集】

ジャンル	NO	Question	Answer
マスタ	21	課税対象額のマスタについて。	公共交通機関は10万円／月額(変更可能)、マイカーなど用具は距離別に課税基準額が設定可能です。
マスタ	22	通勤費支給区分のマスタについて。	社員区分(職系)と乗物の組み合わせで、初期値となる有効期間をマスタで設定可能です。例えば、社員は6ヶ月毎の前払い支給、パートは1ヶ月毎の後払い支給というパターンも可能です。また、3ヶ月定期を2倍にして6ヶ月で支給する運用もマスタ登録可能です。
マスタ	23	料金マスタについて。	「駅すぱあと」未対応のバス、自動車、自転車、その他用具については料金テーブルに、通勤費情報(片道金額、1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月)を登録可能です。うち、自動車については燃費計算(距離を入力すると自動計算)に対応したマスタの作成も可能です。
マスタ	24	解約計算マスタについて。	月割り、日割りなど複数の解約計算式のパターンと解約手数料を、交通機関名ごとに登録可能です。
その他	25	「通勤定期サポーターPro」の購入前に、既に「駅すぱあと」を利用していますので、それを利用したい。	「通勤定期サポーターPro」では、「駅すぱあとSDK版」を利用します。既にご利用の「駅すぱあと」ではご利用できません。原則同梱して納品いたします。また、通常の「駅すぱあと」としても、もちろんご利用になれますので、現在のライセンス契約などをお確かめいただき整理することをお勧めします。
その他	26	納期について。	カスタマイズ量にもよりますが、概要仕様確定後の約3ヶ月～6ヶ月後を納期とお考えください。

【通勤定期サポーターPro FAQ集】

ジャンル	NO	Question	Answer
その他	27	サポート範囲を知りたい。	<p>弊社規定の「年間サポート契約書」を作成します。サポート内容の概要は、次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間最大12回の駅すばあとCDの更新版提供。 ・通勤費管理の運用に関する通常営業時間内のQA(メール&TEL)。 ・通勤定期サポーターProに関わる障害の切り分けと障害処置対応。 ・有償対応の場合や、出張が必要な場合は、相談となります。
その他	28	現在利用している通勤費情報を「通勤定期サポーターPro」に移行したい。	<p>有償にて、移行データ作成サポートを行います。実際のお見積には、現在ご利用中のデータサンプルを分析する必要がありますが、既にお持ちの通勤費支給情報(社員番号、出発駅、到着駅、経路、期間、乗物、金額など)をEXCEL形式でご用意いただき、「通勤定期サポーターPro」形式のデータに変換する作業です。その際、「駅すばあと」により一括経路検索も実施しますので、データの内容によっては完全な補充/変換は保証できませんので、あらかじめご了承ください。お客様側でのチェック作業や入力作業も必要になる場合もありますので、ご協力ください。</p>
その他	29	対応するデータベースについて。	<p>標準でMSDEに対応します。その他、SQL ServerやOracleやDB2にも対応可能です。</p>